



## キリン食生活文化研究所

2014年4月1日  
レポート vol.41

---

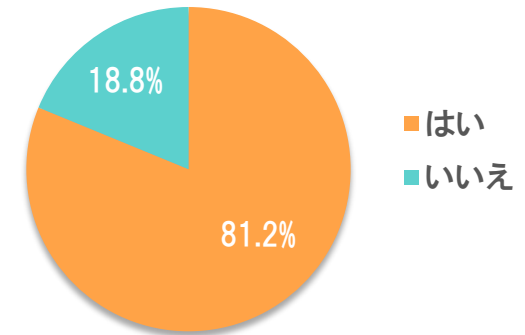
～あなたのくらしのアンケート～  
**良いことがあった日のごちそう**

# サマリー

## お祝いには、お寿司やケーキが欠かせない？

キリン食生活文化研究所は、みなさんの暮らしの中のお祝い事や、その日のごちそうについて全国ウェブ調査(2月6日～12日)を実施し、9390名の方に回答頂きましたのでその内容を紹介します。まず81%と大多数の方が、良いことがあった日にいつもと違ったものを食べていることがわかりました。

Q.この一年で良いことがあった日に、いつもと違うものを食べましたか？

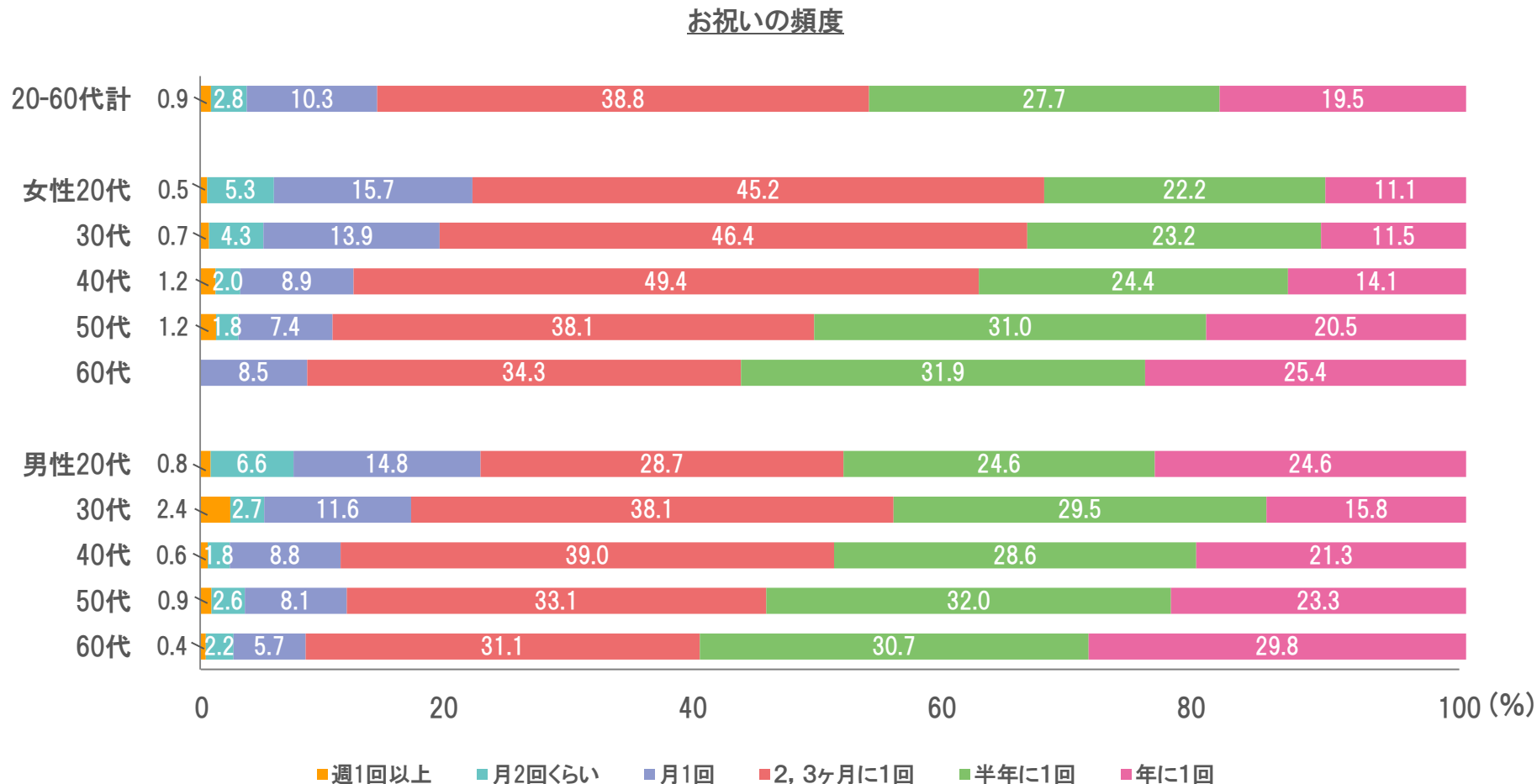


ではそもそもみなさんは、どんな時に誰とお祝いをしているのでしょうか？圧倒的に多い回答は「誕生日」で、一緒にお祝いをした相手は「配偶者」、「子供」でした。また60代では「孫」が特徴的で、お祝いした人数は「5人以上」、30～50代では「4人」が多かったことから、家族みんなで誕生日を祝う情景が思い浮かびます。ごちそうの内容としては、「寿司(特に首都圏より東の地域)」や「ケーキ」、「こだわりのビール」が多く挙がりました。中には、「健康を気にして日頃食べない唐揚げ」のような回答もありました。

お祝い事についてのエピソードとして、家族や友人からのサプライズによる感動や、お祝いの主役としての喜びなどとともに、いつもと違った食べもの、飲みものが多くの人の記憶に残っているようです。

## Q.この一年で、何か良いことがあったときにお祝いをしましたか。

お祝いの頻度として「2,3ヶ月に1回」が39%と最も多い結果となりました。性年代別にみると、月に1回以上の頻度でお祝いをしているのは、男女ともに20代が最も多く、次いで30代でした。



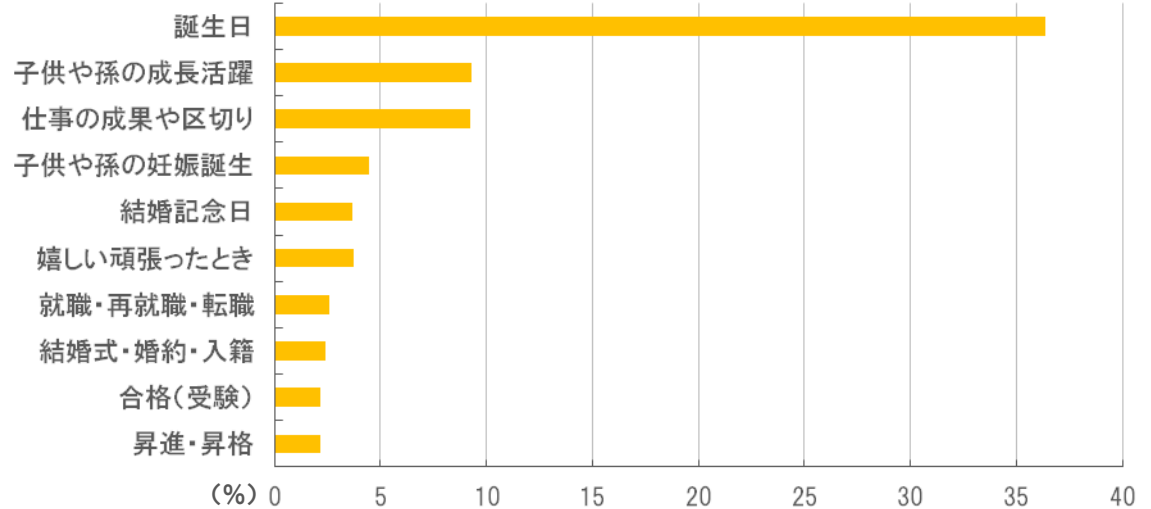
## Q.それはどんな日でしたか。

お祝いの内容として「誕生日」が圧倒的で、次いで「結婚記念日」、「合格」が挙げられました。お祝い回数が月2回以上の方は「仕事の成果や区切り」、「子供や孫の成長活躍」など幅広いシーンで機会を発見しているようです。

### 「お祝いの内容(自由回答を集計)」

1	誕生日	2546件
2	結婚記念日	445件
3	合格	365件
4	結婚(式)	224件
5	就職	187件
6	記念日	153件
7	退院	125件
8	正月	105件
9	クリスマス	103件
10	入学	100件

### 「月2回以上お祝いをしている人の内容(自由回答を集計)」



### 「こんな回答もありました」

卒乳が出来た日  
(20代女性)

ペットの誕生日  
(60代男性)

趣味で行っている農園の収穫日  
(50代女性)

ダイエットで目標どおり体重を減らせた日  
(40代男性)

海外赴任から帰国した日  
(30代女性)

## Q.その日は、何人でお祝いしましたか。

お祝いと一緒にした人数は、「4人」、「7人以上」、「2人」がそれぞれ20%以上と多かったです。性年代別にみると、「4人」でお祝いしたのは男女ともに40代が多く、「7人以上」でお祝いしたのは男性20代(29%)が顕著でした。また1人でのお祝いが多かったのは男性20代・30代でした。60代は男女ともに「5人以上」でのお祝いが多くなっています。

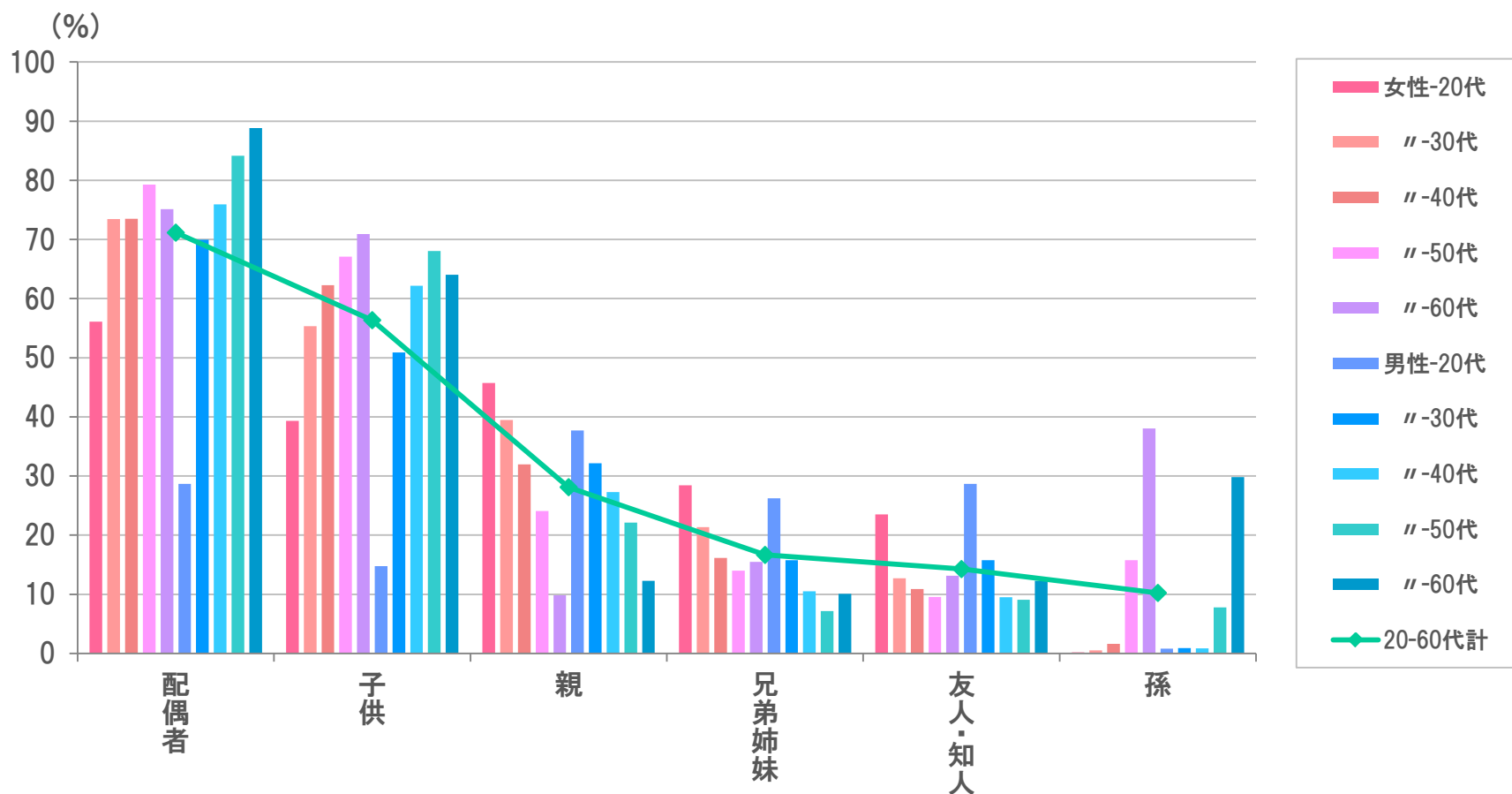
お祝いの人数



## Q.その日は、誰とお祝いしましたか。

お祝いと一緒にした相手は「配偶者」が71%と最も多く、次いで「子供」が56%でした。性年代別にみると、20代で「兄弟姉妹」、「友人知人」が多くなっています。60代に特徴的な「孫」は、前ページのお祝い人数「5人以上」が多いことにも関係しそうです。

誰とお祝いしたか



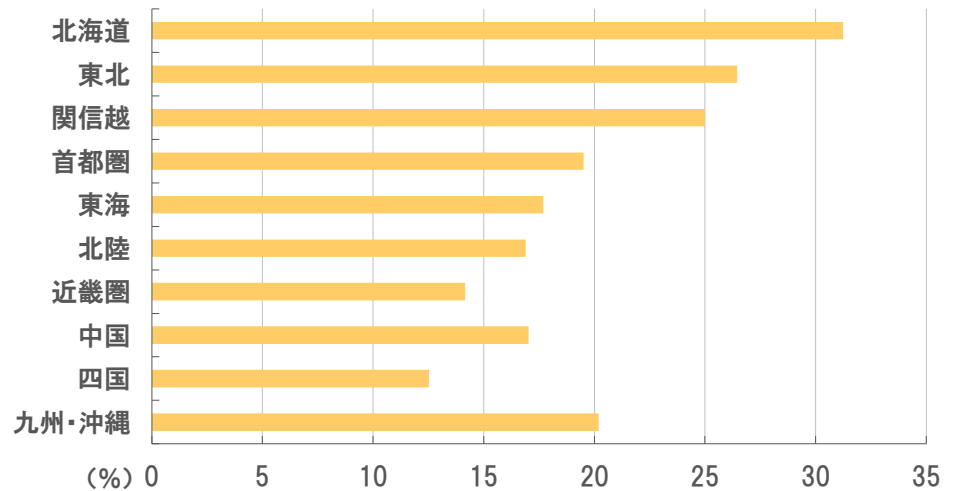
## Q.その日は、いつもと違うものを食べましたか。

81%の人がお祝いの日に、いつもと違うもの食べたと答えました。年代による差は殆どありませんでした。いつもと違う食べものとしては、「寿司」「ケーキ」が突出しています。「寿司」を地域別に見ると北海道・東北・関信越が高く、東高西低の傾向がみられます。

### 「お祝いの日の食べ物(自由回答集計)」

1	寿司	974件
2	ケーキ	785件
3	焼肉	286件
4	ステーキ	223件
5	ピザ	139件
6	刺身	131件
7	手巻き寿司	127件
8	赤飯	105件
9	すき焼き	103件
10	オードブル	100件

### 「地域別:寿司の出現率(自由回答集計)」



### 「こんな回答もありました」

健康を気にして日頃食べない唐揚げ  
(40代男性)

インスタントの松茸お吸い物  
(30代男性)

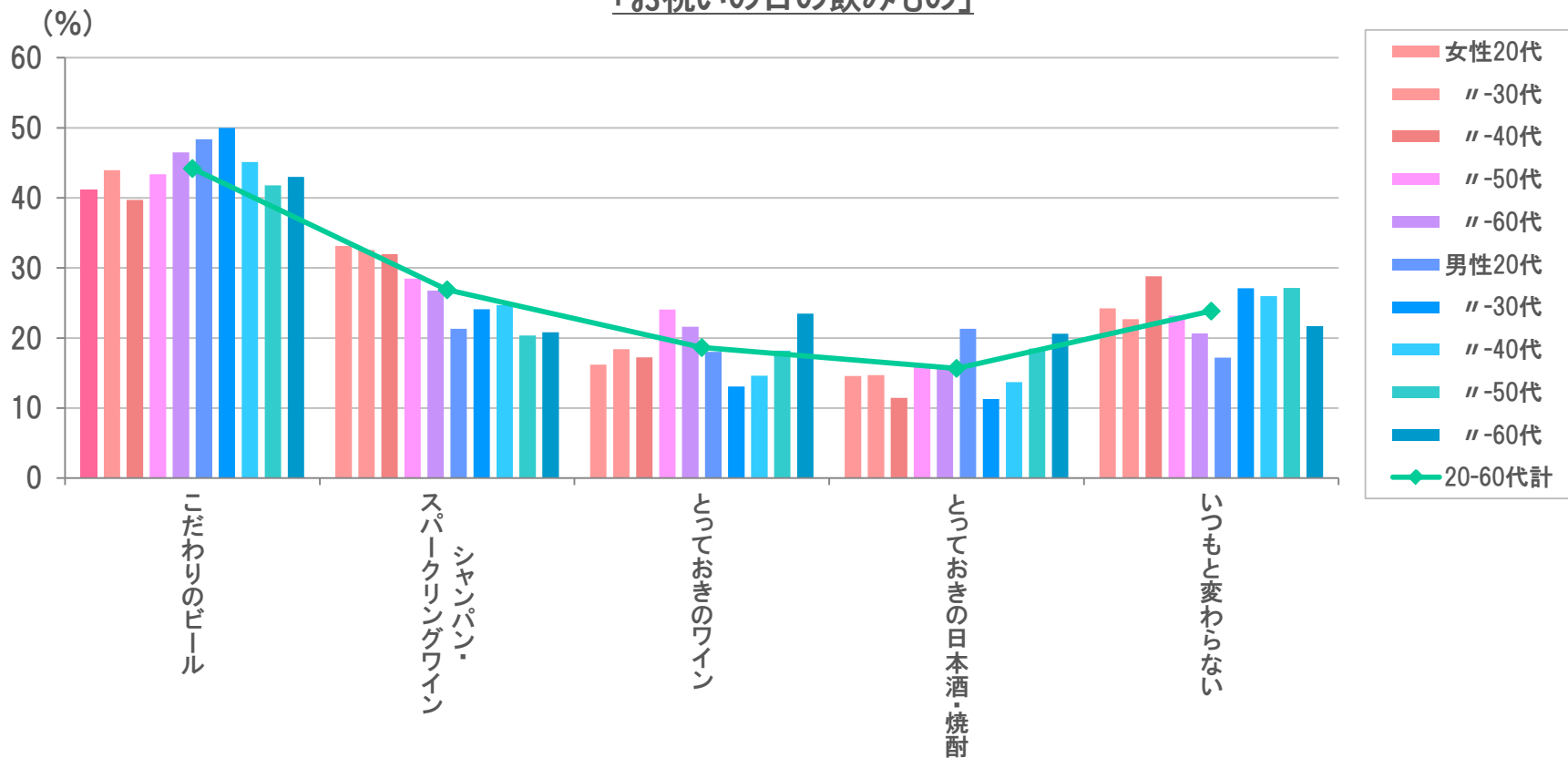
主人の手作りグラタン  
(30代女性)

キャラデコちらし寿司  
(20代女性)

## Q.その日は、いつもと違う飲みものはありましたか。

お祝いの日に飲むいつもと違う飲みものは、「こだわりのビール」が44%と多く、次いで「シャンパン・スパークリングワイン」が27%でした。性年代別にみると「こだわりのビール」は男性20代・30代、「シャンパン・スパークリングワイン」は女性20代～40代、「とっておきのワイン」は男性60代・女性50代・60代で高くなっています。

「お祝いの日の飲みもの」





## Q.お祝いのときの食べものにまつわるエピソードを教えてください。

お祝いの日に友人や家族からのサプライズに感動した話や、幼少期の祖父母や両親との思い出、結婚前のパートナーとのエピソード、誕生日に自分だけの特権が嬉しかったことなどが挙げられました。また特別な飲みもの(お酒)も登場しました。

### 「お祝いのときのエピソード」

「息子が東京で独り暮らしを始める家族最後の食事のときに、息子の好きなものを一杯揃えた。そのときに、息子から今までの感謝の気持ちを書いた手紙をもらって嬉しかった」  
(60代女性)

「私が出産した時、退院する前日に父がいくらとウニのお寿司を持って来ました。最初はなぜこんな物かと思いましたが、母が私を産んだ時に父が差し入れたそうで娘の出産にも同じことをしたかったそうです。それからは、何かあるといくらとウニはお祝いにかかせないです。」  
(30代女性)

「誕生日やちょっと良いことがあると必ず母が好物を用意してくれましたが、今は妻が子供に同じことをしてやっています。世代を超えて、ちょっとした気遣いが嬉しいです、子供の喜ぶ顔も嬉しいです。」  
(40代男性)

還暦のお祝いの時に、息子から特別に還暦祝いラベルを貼った酒を貰い、家族一同でお祝いをしました。自分のためのラベルがついたお酒は、退職し新たな人生を始めるのに最高の贈り物・味わいでした。  
(60代男性)